

まどか 通信



社会福祉法人 まどか

〒720 - 0032 福山市三吉町南一丁目 7 番 9 号

☎ 084 - 928 - 1643 (Fax 兼用)

E-Mail : madoca1643@nifty.com

<http://madoca1643.style.coocan.jp/>

<http://www.facebook.com/madoca1643/>

令和 7 年 2 月 1 日

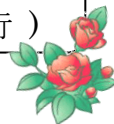
第 7 8 号

発行責任者：神谷 和孝

発行：社会福祉法人 まどか

編集責任者：高橋 恒二郎

(2 月・5 月・8 月・11 月 発行)



～ 巻頭言 ～

理事長 神谷 和孝

2025 年の新年を迎えての初めての「まどか通信」となりますので、まずは遅まきながら「明けましておめでとう御座居ます」と祝辞を申し上げます。

昔から「一年の計は元旦にあり」と言われています。新年を迎えるにあたっての皆様一人ひとりのお正月の迎え方は異なりますが、誰もが元旦の今日から始まる一年間に色々の希望や期待を持たれたのではないかと思います。

私も若いころのお正月のことを色々と思いおこすと、前年の一年間で反省することや計画を立てながら実行に移せなかったことを、日記にまとめて書き出し、それをこれから始まる一年間の実行目標にしていました。

まどかの職員も、利用者の皆さんが少しでも快適な生活を過ごしてもらうためにはどうしたらよいかを、新年を迎えて話し合っています。

皆さんもどうぞ今年もいい年になりますよう、今年の努力目標の設定に力をいれてみてください。ただ、目標は実行に移すことが大事です。

私も 85 歳の老齢となり、将来の夢とはかけはなれた身の整理に努力目標をしばっています。いずれにしても、皆様、努力目標の実現に頑張りませう。



Facebook では毎月の様子と
詳細もお知らせしていますので
巻末のQR からご確認ください。

令和7年最初の紙面ですね。

今年もよろしくお願いいたします。

昨年12月頃から流行中のインフルエンザ
も徐々に落ち着いてきているようにも思えま
すが、新型コロナの感染が増えてきているよ
うで・・・感染対策には気が抜けない日々が続
いています。作業活動も就職活動もカラダが
基本！体調管理に気をつけていきましょう。

空き状況（2月1日現在）

移行支援

・・・若干名

継続支援B型

・・・要相談

令和7年、最初の紙面はすみれ工房での各種行事の様子をお伝えします！

昨年12月には毎年恒例となっているクリスマス会を行いました。前回好評
だったお店には多くの方が参加されていました。また、希望者のみですが年始に
は久しぶりに初詣も行いましたよ。

そして、健康増進を兼ねて、日々の作業活動や就職活動の気分転換にスポー
ズレクも行っています♪11月から3か月連続でしたが、参加された方はそのあ
との作業のことも忘れて思いっきり体を動かして・・・イイ汗かいてました☆😊

クリスマス会 ～ Xmas party ～



アイネス福山の
2階ロビーでパシヤリ★



SALVATORE CUOMO
& BAR 福山



焼肉 きんぐ

たくさんの料理に
目移りしてます★

肉しか勝たん！

それと・・・たこ焼き

チョコレート
ファウンテン♪

食後のコーヒーと
甘いものは別腹

初詣

出店もたくさん♪

おみくじにドキドキ...

誘惑には勝てません

スポーツレク

バスケットがしたいです.....

とまり木 通信

看板が設置されました！！



この度、株式会社サトシゲ様に
素敵な看板を制作していただきました。

これにより、とまり木が分かりやすくなり
見学者や来訪者が迷わずに来られるようになりました。

株式会社サトシゲ 様
ありがとうございました。

《一社）生命保険協会 広島県協会 様
ありがとうございました。

感謝

「一般社団法人生命保険協会 広島県協会」様より、
冷蔵庫 1 台を寄贈いただきました！

これまで 20 年以上使ってきた古い冷蔵庫では、
レクリエーションやイベントの食材、夏場の飲み物の
保管に大変苦勞しておりましたが、寄贈いただいた新しい冷蔵庫は
とてもよく冷え、私たちの活動の幅が広がりました。

笠岡ベイファーム

利用者のリクエストにより、再び笠岡ベイファーム行ってきました☆



北木石の
コースター

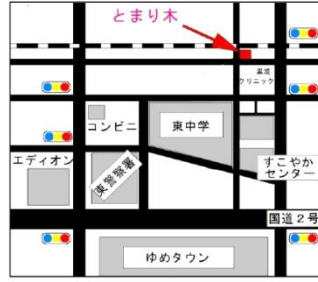
日山ヨロツケ♡





「とまり木」は、生きづらさを抱える人にとってのセーフティネットです。障がいの有無に関わらず、ちょっと話したい、誰かに聞いてほしい、そんな時に無料で気軽に利用できる場所です。家族の相談でも構いません。創作、生産、レクリエーションなど、様々な活動を通して、新たな一歩を踏み出してみませんか？

地域活動支援センターとまり木
〒720-0032
広島県福山市三吉町南1丁目13-26
TEL、FAX：084（944）7557
E-mail：tomarigi7557@nifty.com
開所時間
毎週火曜日～土曜日 8：30～17：15
※活動時間は 9：30～15：30，年末年始、祝日は閉所。
利用対象者
福山市在住の雇用契約されていない18歳以上の方。
利用料：無料



Instagram



HomePage





「とまり木」で、ひとやすみ。あなただけの自由な時間を。

地域活動支援センター
とまり木

社会福祉法人まどか

とまり木 の案内が新しくなりました。

見学に来られた方や関係機関に配布を始めています。

とまり木でやってること

内職作業
(生産活動)

- 施設内作業
シール貼り
梱包作業 等
- 施設外作業
掃除、草取 等

相談、情報提供

- ・ カウンセリング
- ・ 個人面談
- ・ 雑談

モヤモヤする悩みも、不安な未来も、『とまり木』に預けてスッキリ、新しい自分に出発しましょう。
※ 次のステップに踏み出したい方のサポートも行っています。

レクリエーション



創作活動



フリースペース フリースペースにはパソコンやテレビなどが設置してあります。



利用までの流れ

まずはお問合せください

TEL：084-944-7557

E-mail：tomarigi7557@nifty.com

↓

とまり木見学

↓

体験、実習
納得するまで利用体験できます

↓

面 談
利用するかどうか相談します

↓

契 約

「にも包括」の実現に向けて

バラ会副会長 田和桂子

新しい年を迎えたと思っていたら、もう1月が終わり立春の候となりました。今年の干支は蛇ということで、蛇は脱皮することから、蛇年は再生と発展の年と言われます。バラ会も1月の定例会には新しい会員の顔もうかがえ、少しずつ前進しつつあるのを感じます。今年はバラ会がさらに発展する年になればと願っております。

さて、今年度の締めくくりの行事として、川崎医療福祉大学教授の長崎和則先生をお招きして3月22日に『これからの地域包括ケアシステムとは～にも包括の実現に向けて』という講演会を企画しております。長崎先生は福山在住の方で、バラ会発足時にまどかにも関わりのある方で、福山市の精神保健福祉に一貫して関わってこられた方です。平成大学でも教鞭をとられ、多くの卒業生を福山の福祉関係機関に送り出されています。

皆さんは、この度のテーマの「にも包括」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。これは「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム」の略称です。「地域包括」というとまず老人介護が思い浮かぶことと思います。現在では老人介護は隅々まで浸透し、一人も漏れることなく介護福祉の対象としてケアされています。その一方、障害者の地域移行が課題となる中で、障害者が地域で安心して暮らしていくため

に、老人を対象とした地域包括のようなケアシステムが障害者にも必要ではないかと
言われるようになりました。そして、障害者の中でも様々な福祉サービスの対象とな
りにくい**精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム**の必要性がやっと注目される
ようになったのです。

8050問題がまさに目の前の課題として取り上げられている中で、親がいなくなっ
た精神障害や発達障害、引きこもりの当事者はどうやって地域生活を継続していける
でしょうか。今までは多くの親は心ならずも施設入所や精神科入院を当事者に強いて
来ました。しかし、そのような対応は当事者の人権を尊重した対応ではないことか
ら、地域で安心して暮らせる方策を構築していくのが「にも包括」の考え方です。

このような取り組みを実現させていくためにもまずは当事者・家族がその内容につ
いて知っておく必要があると思います。しかし、「にも包括」が実現するためには、当
事者・家族が頑張るだけではなく、福祉関係者はもとより医療関係者・行政・一般市
民など様々な立場の人を巻き込みながら、地域共生社会を推進していかなければなり
ません。その意味でより多くの人に「にも包括」の必要性を知っていただきたく、こ
の度の講演会に向けていろんな方々に呼びかけています。

とは言え、**まずは私たち当事者・家族が学び、「にも包括」の実現に向けて何が必要
か共に考えていきましょう。**

これからの地域包括ケアシステムとは ～ にも包括の実現に向けて ～

2025.3.22



まなびの館ローズコム

4階大会議室

13:30 ▶▶ 15:30

(開場 13:00)

すべての生きづらさを抱えている人が
地域で安心して暮らせる
地域包括ケアシステムとは

精神障害・発達障害・ひきこもりにも
対応した地域**包括**ケアシステムとは



講師：長崎 和則 先生
川崎医療福祉大学 医療福祉学部
医療福祉学科 教授

参加費：一般 500円（会員、大学生以下、当事者 無料）

この度の学習会では、当事者とその家族だけでなく、幅広く福祉に関して問題意識を持たれているあらゆる方にご参加いただき、ともに学び、ともに考えていく場にしたいと思っています。福祉行政、サービス事業所、医療関係、教育関係、その他様々な立場の方がこの場に集い、福山市の福祉の充実に向けてともに連携し協力していける契機となることを期待しています。

**問合先：070-9143-5903（バラ会 田和）
080-6303-8423（のぼらの会 高橋）**

主催：福山市精神保健福祉家族会 バラ会

共催：大人になってわかった発達障がい者の家族会 のぼらの会

後援：福山市、福山市教育委員会、福山市医師会、福山市社会福祉協議会、社会福祉法人まどか

これからの地域包括ケアシステムとは～にも包括の実現に向けて～ 参加申込書

氏名	所属	合理的配慮の希望	連絡先（代表者）
	会員・学生（大学生以下） 当事者（障害者）・一般	車椅子・手話・要約筆記	
	会員・学生（大学生以下） 当事者（障害者）・一般	車椅子・手話・要約筆記	
	会員・学生（大学生以下） 当事者（障害者）・一般	車椅子・手話・要約筆記	

**参加申込はこの用紙へ記入後、下記までFAX
または 右記の 二次元コード よりお願いします。**

FAX送付先:084-944-7557



**会場準備の都合上、配慮が必要な場合は
2025年2月末日までにお申し込みください。**



Googleフォーム

講師紹介



長崎 和則（ながさき かずのり）

1982年 桃山学院大学社会学部社会学科 卒業
1986年 龍谷大学大学院文学研究科修士課程社会学専攻 卒業
2009年 高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了（博士：社会福祉学）
2か所の児童養護施設で、児童指導員を経験。
その後、精神科病院でPSWとして勤め、福山平成大学勤務を経て2005年より学校法人川崎学園川崎医療福祉大学医療福祉学科にて勤務。
2005年～助教授、2007年4月～准教授、2008年4月～教授

社会的な活動等

「日本ソーシャルワーク学会」、「日本社会福祉学会 中国四国部会」
「西日本M-GTA研究会」HP担当、「中四国M-GTA研究会」副代表
「ソーシャルワークを学ぶ会（長崎塾）」主宰（毎週火曜日開催）
「広島当事者研究会」世話人、「岡山当事者研究」（林友の会）講師

会場までのアクセス



※会場施設の駐車場は
限りがあります。
お車で越しの際は
ご注意ください。

福山駅北口⑩番乗り場 まわローズ青ルート
「霞町」下車 徒歩約1分、
「中央図書館ローズコム前」下車 すぐ

福山市精神保健福祉家族会 バラ会

精神障害者に対する差別や偏見が厳しい社会の中で、私たち家族は誰にも相談できず孤立してしまいがちです。一人で悩まず、当事者同士がつながり合い支え合っていくことでお互い元気づけられ、生きる勇気が湧いてきます。
また、私たち家族の共通する心配事は「親亡き後」です。どんな福祉サービスを利用すれば地域で安心して暮らせるのか。家族同士で学習することで自分たちに必要な情報を共有することができます。

- ◆定例会 毎月第4土曜日 13:30～15:30
 - ◆場所 すこやかセンター3階 団体活動室
 - ◆連絡先 代表 田和 070-9143-5903
- ※日時・場所は変更することがあるので、初めての方は連絡してください。

一人で悩まずに
まずバラ会に来てみませんか

大人になってわかった発達障がい者の家族会 のばらの会

面接は上手くこなして採用されるのに、実際に働かだすと長続きしない。職場では、周りの人とうまくコミュニケーションが取れず、ミスや勘違いが多い。急がせられるとパニックになって、仕事が上手くこなせない。自信を失ってしまって、引きこもっている。

そんなわが子が心配で…… という方、のばらの会へ参加してみませんか。
ここ数年、発達障がい者に対する支援の内容が激的に変化しています。一緒に勉強しませんか。

- ◆定例会 昼の部 第4月曜日 13:30～16:00 夜の部 第4金曜日 19:00～21:00
※12月は 昼夜ともに 第3週になる事があります。
 - ◆場所 福山市本庄コミュニティセンター（福山市南本庄町3-4-15）
 - ◆連絡先 代表 高橋 080-6303-8423
- ※会場は急に変更することがあります。初めての方は高橋へ連絡してください。

～「善意」のお知らせ～

今期も「法人まどか」および「すみれ工房・とまり木」、そして「福山市精神保健福祉家族会（バラ会）」に多くの皆様よりご厚志・物品提供および作業支援をいただき、誠にありがとうございました。（順不同・敬称略）

★ 法人まどかへの善意

・岡田美枝・高橋恵子・一般社団法人 生命保険協会 広島県協会

★ 法人まどかへのボランティア

・岡田美枝・國貞将志・村田紀美子・精神保健福祉ボランティアグループ「そよかぜ」

★ 福山市精神保健福祉家族会（バラ会）への善意

※ 匿名でのご寄附も頂いております。ご厚情につきましては記録に万全を期しておりますが、脱漏がございましたら失礼の段、ご容赦いただきますようお願いいたします。

仕事を探しています

こんな仕事は頼める？
どこまでやってもらえるの？
まずは、ご連絡ください！

見学・体験利用

どんな場所か見てみたい…
どんな事をしているの？
気軽にお問い合わせください！

ボランティア

何かできないかな？
一緒に手伝いたい…
ご連絡をお待ちしています♪

今後の行事予定（令和7年2月以降）

2月	避難訓練（事業所ごとに実施）
3月	バラ会主催 学習会（22日、まなびの館ローズコム） 『これからの地域包括ケアシステムとは ～にも包括 の実現に向けて～』 講師：長崎和則 様
4月	観桜会（日時未定）

その他行事は、事業所毎に感染症対策をしつつ実施していきます。

編集後記

昨年は私にとって還暦の年であり、また「辰年」でもありました。1月1日の能登の地震や大雨といった自然災害が相次ぎ、「辰」がその名の通り大騒ぎをしました。「辰年は大きく揺れる」と言われるように、自然の驚異に心が揺さぶられる年でもありました。節分も過ぎ、新たに迎えた今年は「巳年」です。「巳年」は安定と落ち着きの象徴とされており、穏やかに過ごすことができる年であることを願っています。皆さまにとっても、心安らかで穏やかな一年となりますように。引き続き「まどか通信」をよろしくお願いいたします。（とまり木 施設長 長谷川徹）

Facebook



HomePage

